

2023年5月12日

各 位

会社名 r a k u m o株式会社  
代表者名 代表取締役社長CEO兼COO 御手洗 大祐  
(コード番号：4060 東証グロース)  
問合せ先 取締役CFO 西村 雄也  
(TEL 050-1746-9891)

## 事業提携に関するお知らせ

当社は、2023年5月12日開催の当社取締役会において、アドバンテッジアドバイザーズ株式会社（以下「アドバンテッジアドバイザーズ」といいます。）と事業提携契約を締結することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 事業提携の目的

当社グループは、『仕事をラクに。オモシロく。』というビジョンのもと、『次のいつもの働き方へ。』をミッションに掲げ、ITを活用し、仕事の効率化や柔軟な働き方を実現する製品やサービスの開発・提供に取り組んでおります。当社グループは、当社及び連結子会社2社(RAKUMO COMPANY LIMITED(ベトナム)、株式会社 gamba)により構成されており、SaaS サービスとして、企業向けグループウェア製品「rakumo」及び社内 SNS 型日報共有アプリ「gamba!」の開発・販売、他社ライセンスの代理店販売等、また、ソリューションサービスとして、当社及び他社 SaaS サービスの導入支援や業務支援等のソリューションサービスに加え、ライセンスサービスに関連した他社ハードウェアの販売等を行っております。

日本は長年 OECD 加盟諸国の中で1人当たりの労働生産性が低く、加盟38か国中29位と1970年以降最も低い状況にあり、労働生産性の向上が喫緊の課題として求められているといえます。一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会が発行する「企業IT動向調査報告書2022」からも、かかる問題に直面する多くの企業は、IT投資により業務プロセス効率化や迅速な業務把握・情報把握、働き方改革等の経営課題を解決することを望んでいることが窺えますが、総務省の調査（「令和3年版情報通信白書」（2021））によると、実際に電子決済システムや勤怠管理ソリューションの未導入・未利用企業は約70～75%にのぼり、また、グループウェア等の情報共有システムも50%以上が未導入・未利用の状況であります。さらに、新型コロナウイルス感染症の流行をきっかけとして、在宅勤務やモバイルワークなどテレワークの実施、オフィス勤務とリモートワークを併用したハイブリッド勤務の増加など時間や場所にとらわれない「新しい働き方」が求められ、このような中で、組織メンバー間のコミュニケーション円滑化や情報共有における課題が浮き彫りとなっております。

このように、労働生産性の向上が求められ、また、組織メンバー間のコミュニケーション円滑化や情報共有が課題となっている昨今の状況をふまえると、当社グループは、ITを活用し、仕事の効率化や柔軟な働き方を実現する製品やサービスの開発・提供をさらに展開していくことが当社グループの企業価値向上に資すると考えております。そのためには、当社グループの既存の事業を拡大するとともに、新サービス・製品の開発・販売を行っていく必要があると考えており、具体的には、①既存サービスの強化による顧客満足度の向上と販売の拡大、②販売パートナーとのリレーション強化、③マーケティングを含む自社販売体制の更なる強化、④継続的な新サービスの提供及び投融資、並びに⑤優秀な人材の継続的な採用と育成を今後の課題として捉えております。

かかる認識の下、当社は、本日付で公表した「第三者割当により発行される第8回新株予約権及び第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の募集に関するお知らせ」のとおり、資金調達に加えて、グループ

会社であるアドバンテッジパートナーズも含めた経営ノウハウ・ネットワーク等を活用した、M&A 候補先の検索機能・検討プロセスの強化を含む経営支援のほか、アドバンテッジアドバイザーズからの高度な専門知識を持つ人材の投入、各種施策の立案及び当社グループと共同での当該施策の実行等を通じて、当社グループの業績の向上等を目指す考えが基本路線であり、当社の企業価値の向上を図ることが可能であると考えられる事業提携先として、複数の上場会社への戦略的なアドバイスの提供実績があるアドバンテッジアドバイザーズを選定いたしました。当社は、アドバンテッジアドバイザーズの親会社及びアドバンテッジアドバイザーズを含むアドバンテッジパートナーズグループの役職員が間接的に出資するファンドに対して、新株予約権及び転換社債型新株予約権付社債を発行する予定であり、アドバンテッジアドバイザーズとの間で、本日付で事業提携契約を締結することといたしました。当社は、アドバンテッジアドバイザーズから受けるノウハウを活用することにより、業績向上のための諸施策の検討と着実な実行を積極的に推進してまいります。

## 2. 事業提携の内容

アドバンテッジアドバイザーズからは、以下の各事項を含む支援を受ける予定です。

なお、本日付で公表した「第三者割当により発行される第8回新株予約権及び第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の募集に関するお知らせ」のとおり、当社は、アドバンテッジアドバイザーズの親会社及びアドバンテッジアドバイザーズを含むアドバンテッジパートナーズグループの役職員が間接的に出資するファンドに対して、第8回新株予約権及び第1回無担保転換社債型新株予約権付社債を割り当てます。

- (1) 新規顧客の獲得支援
- (2) 戦略的製品設計に関する支援
- (3) 解約防止に向けた顧客体験の向上支援
- (4) 既存顧客に対する追加サービスの拡販支援
- (5) 新規サービスの開発支援
- (6) M&A 支援（買収先の PMI 及び各種シナジー施策含む）
- (7) その他 rakumo とアドバンテッジアドバイザーズが別途合意する業務

## 3. 事業提携先の概要

|                               |                                   |             |
|-------------------------------|-----------------------------------|-------------|
| (1) 商号                        | アドバンテッジアドバイザーズ株式会社                |             |
| (2) 所在地                       | 東京都港区虎ノ門四丁目1番28号 虎ノ門タワーズオフィス      |             |
| (3) 代表者の役職・氏名                 | 代表取締役 笹沼 泰助                       |             |
| (4) 事業内容                      | 経営コンサルタント業                        |             |
| (5) 資本金                       | 500 千円                            |             |
| (6) 設立年月日                     | 2018 年 1 月 5 日                    |             |
| (7) 大株主及び持株比率                 | Advantage Partners Pte. Ltd. 100% |             |
| (8) 当社との関係等                   | 資本関係                              | 該当事項はありません。 |
|                               | 取引関係                              | 該当事項はありません。 |
|                               | 人的関係                              | 該当事項はありません。 |
|                               | 関連当事者への該当状況                       | 該当事項はありません。 |
| (9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態 | 事業提携先の要望により公表を控えさせていただきます。        |             |

## 4. 日程

|                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| (1) 事業提携契約の締結の取締役会決議 | 2023 年 5 月 12 日     |
| (2) 事業提携契約締結日        | 2023 年 5 月 12 日     |
| (3) 事業提携開始日          | 2023 年 5 月 29 日（予定） |

5. 今後の見通し

事業提携による 2023 年 12 月期の当社業績へ与える影響は軽微であると考えておりますが、今後、事実関係を踏まえ、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上